



～煌めきの宝箱、ふくしま～

ユース
ゲストハウス
ATOMA

満天の星空に つまれた 癒やしの非日常空間

本格志向 # 天文台

ユースゲストハウスATOMAには、“本格派”の逸品がそろう。
その“一番星”となるのが、東北屈指の大きさを誇る
プライベート天文台。ぜひ宇宙を身近に感じてほしい。

自分が泊まりたい宿をカタチにしたら 居心地の良い空間に

ユースゲストハウスATOMAのマネージャー・平野俊一さんが、初めてユースホステルを訪れたのは高校2年生のとき。地元・埼玉から寝台特急と青函連絡船を使って北海道に降り立ち、支笏湖ユースホステルなどを訪れたという。都内の大学に進学後は、沖縄のユースホステルなどを旅行で訪れる一方で、「受け入れ側としてユースホステルに関わりたい」と一念発起。大学1年生のうちに新潟県の六日町ユースホステルに採用され、住み込みでアルバイトを始めることに。

大学卒業後は、旅行会社勤務を経て、11年間ユースホステル協会の職員として、岩手県花巻市を皮切りに、福島県の吾妻高原福島ユースホステルに勤務。その間、花巻で知り合った奥さまとの間に子どもが生まれ、福島での永住を決意。1994年に独立し、こんにやく畑だった土地にATOMAをオープンさせた。その際に重視したのは、“自分が楽しめる施設”、“自分が泊まりたいと思えるユースホステル”を具現化すること。かと言って、何かをモチーフにしたというわけでもなく、湧き上がるアイデアをひとつずつカタチにしていっていったのだという。

トリップアドバイザー

投稿者 dogyannさん (2016年9月3日)

満足度 

“トップクラスのユースホステル”

建物、料理、ホスピタリティのどれをとっても素晴らしい宿。オーナーがとても暖かい方で、宿泊客に慕われています。とても居心地が良いので、何度も宿泊している常連さんがとても多かったです。自然も素晴らしいですし、福島の人々ものんびりして心温かく、大ファンになりました。福島の良さを十二分に感じられる宿です。

投稿者 xanctumさん (2014年3月3日)

満足度 

“夜が待ち遠しい宿”

ベンシヨン風のきれいなユースホステル。高台にあり、夜になると福島市街の夜景を一望。東北で第三位という大きさの天体望遠鏡があり、星空を観察できます。宿の裏にそびえる吾妻連峰一帯は星のきれいなところとして有名です。宿の裏にそびえる吾妻連峰一帯は星のきれいなところとして有名です。単に寝るだけでなく、宿自体をいろいろ楽しみたいという方にお勧めです。

ユースゲストハウスATOMA 平野 俊一 マネージャー

ATOMAのコンセプトは、**ずばり!私**が泊まりたい宿をカタチにすること。試行錯誤を繰り返しながら、より快適に過ごせる空間づくりをしています。一人旅でもグループ旅行でも、ぜひ福島での新たな出会いを楽しんでください。

26歳以下は「若者割引」もあります!

プライベート天文台には 県内屈指の“ATOMA望遠鏡”

ATOMAの目玉は、なんといっても天体観測。「フォーク式赤道義」に乗った口径51cmの大型反射望遠鏡は、一般公開している望遠鏡では東北で3番目の大きさを誇る。「子どもに星を見せたい」と、都心からATOMAを訪れる家族連れも多い。俊一さんは現在、日本一標高の高い1,600mの場所にある公開天文台「福島市浄土平天文台」のマネージャーを兼務するほど。俊一さんのわかりやすい説明があるので、本格的な天体観測が初めてでも安心して楽しめる。

俊一さんの“天体観測推し”は、実は吾妻高原福島ユースホステルにいた頃からのもの。福島天文同好会のスタッフと知り合い、レクチャーを受けながら天文台を設置したことが原点にある。今年は火星大接近の年。15年ぶりとなる大接近は7月31日だったが、9月24日の中秋の名月をはじめ、10月18日には月と火星が接近。11月18日には、しし座流星群の活動がピークを迎え、12月2日には金星が最大光度に。さらに12月14日には、ふたご座流星群がピークを迎える。宇宙の神秘を目に焼き付けるためにも、ぜひATOMAを訪れてほしい。

DATA

ユースゲストハウスATOMA

〒960-2151 福島県福島市桜本字舟石15-2

TEL : 024-591-2523

Email : atoma@j56.so-net.ne.jp

URL : <http://www006.upp.so-net.ne.jp/atoma/>

吾妻山麓の高台に佇む一軒家宿。

夜には眼下に福島盆地の美しい夜景が広がり、見上げれば満天の夜空が視界を埋めつくす抜群のロケーション。本格的な望遠鏡で天体観測ができる珍しいユースホステル。

ユースゲストハウスとは

ユースホステルの特徴である「つながり」や「交流」を大切にしながらも、プライベートの空間も重視した施設の名称です。



ユース ゲストハウス ATOMA

旅の魅力は
未知との遭遇による
ドキワク。

フルーツ狩りで“旬”を堪能。 釣った魚は囲炉裏で炭火焼きに

ATOMAの魅力は天体観測だけではない。1階には本格的な特製の囲炉裏が設けられている。宿泊客が近くの釣り堀「鱒の家」で釣ってきた魚を炭火で焼くこともできる。希望すれば調理師免許を持つ俊一さんが、さばき方や内臓の取り方もレクチャーしてくれる。

食といえば、福島は“フルーツ王国”。1年を通してさまざまなフルーツが収穫でき、訪れる人々を楽しませてくれる。近隣には、いちご、さくらんぼ、ぶどう、桃、梨、ブルーベリーなどの観光果樹園が点在し、フルーツ狩りが楽しめる。都心の高級フルーツ店に出荷している果樹園もあるという。

また、近場でさわやかな汗を流したいなら、車で約5分の福島県営あづま総合運動公園へ。秋には圧巻のイチョウ並木が眼前に広がり、散策にもおすすめ。2020年には、東京オリンピックの野球とソフトボールの試合会場にもなるので、応援の下見がてら訪れるのもいい。そして、冬はスキー。道具はATOMAでレンタルも可能。俊一さんはSIA(公益社団法人日本プロスキー教師協会)のインストラクターで俊一さんの「おやじレッスン」は冬の風物詩だ。

外で楽しんだら、疲れを癒やす夕食タイム。ATOMAはバーベキューにも対応しており、持ち込みでも手ぶらでもOK。地元食材を使って俊一さんが腕を振るう食事については「お問い合わせください」とのことだ。

「なんにもないようで、なんでもある」 都会の非日常が、ふくしまの日常

ATOMAには、現在はお休み中だが10泊すると晴れて“入会”となる「ATOMAクラブ」があり、記念品も贈られる。これまでに200人以上が入会し、中には200泊を超える常連さんもある。近年は女性の一人旅が増えており、そろって「都会の生活に疲れたから癒やされに来ました」と話すという。東日本大震災の被害もあり、一時期は宿泊数が減ったものの、修理とともに改修を行い、安全性や快適性を向上させることで、お客さまを受け入れる体制を整えている。

「正直なところ、日本全国に知れ渡る有名な観光地ではありません。それでも、天体観測やフルーツ狩りをはじめ、十人十色の体験を楽しんでもらえるよう、地域のつながりも最大限に活かして情報提供しています。多彩なアクティビティを満喫するための拠点として、まずは震災前のようにATOMAが目的地になるような宿にしていきたいことが目標です」

そして、「なんにもないようで、実はなんでもあるんです」と付け加えた俊一さん。都会では見えない星々が、ここなら当たり前のように見えることもそのひとつ。都会の「なくて当たり前」は、福島の「あって当たり前」だ。都心では決して体験できない非日常を、ぜひATOMAで堪能してほしい。



ともに樹齢250年以上の国産ヒノキと青森ヒバの太木を使った、俊一さんこだわりの浴室。木の香りに包まれながら、ゆったり過ごす時間は至福のひとつ。



1階談話室の外にあるハンモックチェアー。何時間も揺られて過ごす宿泊客も。



けやきのテーブルやベンチは俊一さんがDIYしたもの。冬の寒さは、本格派の暖炉があたためてくれる。



* 部屋は全8室、8タイプ。すべてカギ、エアコン付き。Wi-Fi環境完備。
* 1階にはシニア層を想定したトイレつき客室や、車イスでも快適に過ごせるバリアフリールームがある。1階はフルフラット設計のため、そのままデッキに出ることもできる。
* 2階205・206・207号室は団体におすすめ。205は3ベッド、206はロフト付き全5ベッド、207は2ベッド。3部屋それぞれカギ付きだが、共用スペースも設けられている。

おすすめ飲食店

★ ゆず沢の茶屋

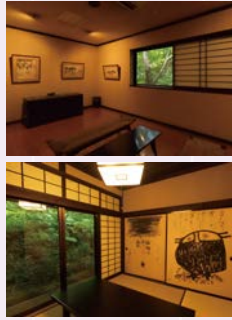
昭和44年創業。ひっそりとした林の中に佇む同店の看板メニューは、素朴な田舎料理。“先代のおばあちゃん”が考案した「ゆずみそおにぎり」は、さめてもおいしいと評判。ゆずに塩昆布が絶妙に絡み合う。種田山頭火の弟子・秋山巖氏が即興で描き上げたフクロウの襷絵も必見。2階には福島生まれの画家・米倉兌(1913~2000)のギャラリーも設けられている。

福島県福島市荒井字横塚2-8

TEL:024-593-5088 URL:<http://yuzusawanochaya.sakura.ne.jp/>

営業時間:11:00~20:30(L.O.19:30)[冬期~20:00(L.O.19:30)]

定休日:水曜日(祝日は夕方まで営業)※火曜は昼のみ営業(L.O.15:00)



俊一さんも惚れた地元の味



★ 後藤フルーツガーデン

いちごやブルーベリー、梨、桃などを生産する観光果樹園。30年以上栽培を続けるブルーベリーは、チャンドラーやラビットアイ、ブルークロップなど、約50品種・500株が植えられ、ほのかな甘みを“食べ放題”で心ゆくまで味わうことができる。9月以降は梨(幸水・豊水・新皇)、11月からは洋梨を生産する。



福島県福島市桜本字会沢新林5-1

TEL:024-591-2133

URL:<http://www.006.upp.so-net.ne.jp/atoma/gotou.htm>

★ 紺野果樹園

さくらんぼや、桃、梨、りんごなどのフルーツ狩りが楽しめる観光果樹園。桃は「あかつき」や、大玉で甘味の高い味の濃い「川中島白桃」を栽培。9月からは「二十世紀」などの梨狩り、10月からは「サンふじ」などのりんご狩りもスタートする。どれも30分食べ放題で、お土産用も販売されている。

福島県福島市在庭坂字石方1 TEL:024-591-3853

URL:<http://www.nekonet.ne.jp/konno/>



★ 鱒の家

川の水ではなく、10℃前後の湧き水を使用する釣り堀。雨が降っても濁らず、1年中、水量も水温も安定。釣り放題の「マス溪流釣り」「イwana溪流釣り」や、釣った分だけ購入できる「イwanaファミリーコース」など、初心者から上級者まで楽しめる。10月から3月はルアー・フライフィッシングも可能。

福島県福島市在庭坂字敷中13

TEL:024-591-1613

営業時間:[釣り]7:00~日没[食事処]10:00~16:00

定休日:木曜日

🍓 1月~5月	🍑 8月中旬~10月
🍒 6月~7月中旬	🍎 9月中旬~12月
🍏 6月中旬~8月	🍏 9月中旬~12月
🍌 7月~9月	🍏 10月中旬~11月中旬
🍇 8月中旬~9月	

フルーツカレンダー



★ 四季の里

約8ヘクタールの広大な“農村公園”。吹きガラスやガラスの絵付け彫り体験、福島が誇る“土湯こけし”の絵付け体験ができる。福島のフルーツをふんだんに使った四季の里アイスクリームもおすすめ。

福島県福島市荒井字上鷲西1-1

TEL:024-593-0101

URL:<http://www.f-shikinosato.com/>



のソムリエは、(街)のソムリエ

俊一さんおすすめ

スポット

きらぼしのごとき福島の魅力を感じる存分に堪能してください!



ユースゲストハウス ATOMA

ペア宿泊券

抽選で1名様にプレゼント!

ご応募は日本ユースホステル協会ホームページの専用お申込みフォームから!

<http://www.jyh.or.jp/hm/>

応募締切 2018年11月末日

※なお、当選発表は、商品の発送を以てかえさせていただきます。



つづきをダウンロード(無料)



Hostelling Magazine vol.14
まとめてダウンロード



Hostelling Magazine × 地球の歩き方.. P14
秋のフィンランド&カナダで
ダブルオーロラを観る!
■Aurora Destinations 01 Finland
■Aurora Destinations 02 Canada



インタビュー P02
女優/有村架純
「また、ここに来たい」
そう思える場所があれば、
前を向いて進んでいける。



トリップアドバイザー P20
耳寄り! 観光NAVI
ラップランドのナイトツアー



Youth Hostel Pick up P08
～煌めきの宝箱、ふくしま～
満天の星空につつまれた癒やしの非日常空間
ユースゲストハウス ATOMA



教えて! 旅GIRL P22



ユースホステル Special Program P12
in 文化放送「レコメン!」



松島むうの晴れときどき旅びより P23